

2019年度 主要事業計画

(単位:百万円)

	事業名	事業内容	2019年度予算
教育力の強化	1) 能動的学修・自律的学修の推進	1) 教育研究支援センター自律学習支援部門の設立による能動的・自律的学修の推進	2.3
	2) 学生の学修実態と成果の把握 3) 2019(令和元)年度に向けて変更した新授業時間の実施と点検、時間割編成方針の見直し	2) 学生の学修実態と成果の調査及び授業・学修環境等の改善 3) 授業時間と授業回数の変更(半期90分×15週⇒100分×14週)による授業実施、時間割編成方針の見直し	— —
		合 計	2.3
学生支援の強化	1) 奨学基金募集事業の強化と奨学金制度の検証	1) 奨学基金充実のための寄付金募集事業および第3号基本金(奨学基金)の積増し継続、現行奨学金制度の検証	0.9
	2) キャリア支援の強化	2) キャリアカウンセラーによる相談業務および各種キャリア支援講座の実施	29.2
	3) 施設改修を含む食環境の整備	3) 学生食堂の改修(2018(平成30)年度末実施)およびメニューの刷新他	4.4
		合 計	34.5
国際化・グローバル化の推進	1) 「獨協大学の国際化推進に関するビジョン2018」の具現化	1) 国際交流センターとICZの近接配置による外国語学習・国際交流拠点の集約化および機能連携によるグローバル化推進(2018(平成30)年度末に国際交流センター移転)	—
	2) 大学ホームページのリニューアル	2) 英語版を含む大学ホームページのリニューアル	2.4
		合 計	6.0
			8.4
地域の知の拠点化	1) オープンカレッジ等の生涯学習の場の提供	1) オープンカレッジ(年間165講座)、シンポジウム等の開催	100.4
	2) リカレント支援	2) 社会人の学習機会の拡充	—
	3) まちづくり連携	3) 地域住民との懇談会、草加市・UR都市機構との意見交換会等の開催	0.3
		合 計	100.7
施設の適正維持管理と資産の有効活用	1) URから購入した校地の利用具体案策定	1) 2016(平成28)年度に取得した校地の利用具体案策定	20.0
	2) 旧部室棟の解体	2) 東日本大震災後、使用禁止にしていた旧部室棟の解体	300.0
	3) 中央棟・天野貞祐記念館の空調設備等更新	3) 中央棟空調設備更新等による教育研究設備の修繕・更新	250.0
	4) 東門電光サインボードの修繕	4) 経年劣化した東門電光サインボードの修繕	20.0
		合 計	590.0
組織強化と制度整備	1) 大学入学共通テスト導入への対応と既存入試制度の検証	1) 大学入学共通テスト導入への対応、本学入試制度の検証、インターネットによる入学手続きの導入	6.4
	2) 第3期認証評価への対応	2) 2021年度受審の大学基準協会の認証評価に向けた対応	0.1
	3) 教育研究支援の強化と現行制度・事務組織の検証	3) 「獨協アカデミックサポートサービス株式会社」を中心とした教育研究支援の充実	144.4
		現行制度と事務組織の検証・見直し、文書決裁の電子化および会議のペーパーレス化等	1.5
		合 計	152.4

主な用語について

- **学生生徒等納付金**
授業料、入学金、施設設備費、その他の実習費等。
- **手数料**
入学検定料、証明手数料等。
- **補助金**
国や地方公共団体等からの補助金。
- **雑収入**
他のいずれの収入科目にも該当しないもの(本学では主に退職金財団からの交付金等)。
- **人件費**
専任の教員、職員、及び非常勤の教員、臨時職員に支給される給与、賞与、各種手当、並びに健康保険、年金、労働保険などの大学負担分(所定福利費)と、退職給与引当金繰入額の総額。
- **教育研究経費**
教育研究に直接要する経費の他、教育研究を補助するための事務費、学生厚生に要する経費、入学試験の経費、及びこれらの諸活動を行う施設設備を維持する経費、並びにその減価償却額の総額。
- **管理経費**
大学を運営する総務、人事、経理、対外的な広報活動に要する経費、教育研究に当たらない事業に要する経費、及びこれらの諸活動を行う施設設備を維持する経費、並びにその減価償却額の総額。
- **基本金組入**
学校会計では、学校の基礎となる資産、将来計画のための資産、基金(奨学基金等)として継続的に保持する資産、恒常的安定経営のための資金の4項目を基本金として確保し、事業活動収入のうちから組み入れるように規定している。
- **第1号基本金**
校地・校舎・機器備品・図書などの固定資産を自己資金で取得した時に組み入れる金額。
- **第2号基本金**
固定資産を将来取得する計画がある時に、計画的に先行して組み入れる金額。
- **第3号基本金**
計画に基づいて、奨学基金、研究基金などの資産が増加する時に組み入れる金額。
- **第4号基本金**
学校法人の円滑な運営に必要な運転資金の額で、ひと月分の運転資金に相当する額を保持する金額。
- **教育活動収支差額**
本業の教育活動収支状況を見ることができる。
- **教育活動外収支差額**
財務活動による収支状況を見ることができる。
- **経常収支差額**
教育活動収支差額+教育活動外収支差額=経常収支差額と計算され、経常的な収支バランスを見ることができる。
- **基本金組入前当年度収支差額**
単年度における事業活動全体の収支差額(バランス)を見ることができる。